

項目	内容
名称	カルミア、アメリカシャクナゲ [英]Mountain Laurel、Mroad - Leafed Laurel、Calico Bush、Lambkill [学名]Kalmia latifolia
概要	カルミアは、北米東部原産のツツジ科の常緑低木。高さ1～3 m程度に生長する。主に葉が用いられる。
法規・制度	■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ジテルペン類 (アンドロメドトキシシ (andromedotoxin) 、アセボトキシシ (asebotoxin) 、アセチルアンドロメドール (acetylandromedol) 、ロードトキシシ (rhodotoxin) など) (29) (101) 、フラボノイド類 (101) 、アシルフロログルシノール類 (101) などを含む。
分析法	-
有効性	
ヒトでの	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.	